

## インフルエンザの流行状況について ～インフルエンザ注意報発令～

### 1 概要

感染症発生動向調査による本県のインフルエンザ定点からの報告数が、2024年第51週（12月16～22日）に定点当たり10.43人（定点医療機関56カ所、報告数584人）となり、インフルエンザ注意報の発令基準値である10人を超えましたので、今年度2回目となるインフルエンザ注意報を発令します。

前回の注意報は、第45週（11月4～10日）にインフルエンザ注意報の終息基準値である10人を下回り、注意報を解除しましたが、再び増加傾向となっています。第51週は前週より患者数が約2倍となっており注意が必要です。

今後、更なる流行の拡大を抑えるため、マスコミの皆様には新型コロナウイルス感染症同様に、「手洗い」「咳エチケット」「換気」「予防接種」等の感染予防策の県民への周知について、引き続きご協力いただきますようお願いいたします。

### 2 インフルエンザの流行状況

感染症発生動向調査では、県内の56定点医療機関（小児科定点:32、内科定点:24）の協力を得て、患者情報を週単位で収集し、全国約5,000カ所の定点情報と併せて分析し、県民及び医療機関に情報を提供しています。

本県では、2024年第31週（7月29日～8月4日）にインフルエンザ注意報を発令した後、第41週（10月7～13日）の定点当たり19.13人をピークに以後患者報告数は減少し、第45週にインフルエンザ注意報を解除していましたが、第51週は再び注意報レベルまで増加しています。

第51週に報告されたインフルエンザウイルスの型別割合は、A型が86.5%、B型が0.5%となっており、年齢別では、5～9歳が86人（14.7%）と最も多く、次いで1～4歳79人（13.5%）、60歳以上75人（12.8%）の順となっています。

第51週における保健所別の定点当たり患者報告数は、八重山保健所が35.67人で最も多く、次いで那覇市保健所12.33人、南部保健所9.07人、中部保健所8.33人、宮古保健所8.25人、北部保健所3.80人の順となっています。八重山保健所で定点当たり報告数30人を超えており、那覇市保健所で定点当たり報告数10人を超えています。

第51週の12月16～20日の5日間において、3施設で学級閉鎖等の措置が実施されています。地域別では、中部が2施設、那覇市が1施設となっています。

表 1 : 県内及び全国の定点当たりの患者報告数 (直近の 7 週間)

	週	45 週	46 週	47 週	48 週	49 週	50 週	51 週
		11/4~11/10	11/11~11/17	11/18~11/24	11/25~12/1	12/2~12/8	12/9~12/15	12/16~12/22
県	患者数	413	281	309	202	224	290	584
	定点当	7.38	5.02	5.52	3.61	4.00	5.18	10.43
	流行レベル	注意報終息						注意報
保健所	北部	0.80	1.60	1.80	5.20	3.00	4.20	3.80
	中部	7.94	6.06	5.56	3.39	3.33	4.17	8.33
	南部	6.64	4.86	7.21	3.43	5.07	5.93	9.07
	宮古	12.50	8.00	7.25	4.25	4.50	2.50	8.25
	八重山	10.00	7.33	8.33	5.00	3.67	6.33	35.67
	那覇市	7.75	3.50	3.75	2.92	4.08	6.83	12.33
全国	患者数	5,252	9,309	11,678	24,027	44,673	94,259	集計中
	定点当	1.06	1.88	2.36	4.86	9.03	19.06	集計中

[参考] 感染症発生動向調査システム上の警報・注意報の発令基準値

- 流行注意報 : 定点当たり 10 人以上
- 流行警報 : 定点当たり 30 人以上
- 警報終息 : 定点当たり 10 人未満

表 2 : 県内の型別患者報告数 (直近の 7 週間)

週	45 週	46 週	47 週	48 週	49 週	50 週	51 週
	11/4~11/10	11/11~11/17	11/18~11/24	11/25~12/1	12/2~12/8	12/9~12/15	12/16~12/22
A 型	350	254	285	185	192	232	505
B 型	0	0	3	0	2	1	3
不明	63	27	21	17	30	57	76

表 3 : 県内の休校、学年・学級閉鎖の状況 (12/16~12/20【第 51 週の月曜日~金曜日】)

	措置別施設数				地域別内訳					
	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	計	北部	中部	南部	宮古	八重山	那覇市
小学校			1	1		1				
中学校		1		1		1				
高等学校		1		1						1
計		2	1	3		2				1

表 4 : 県内の年齢階級別報告数 (第 51 週)

年齢群	0 歳	1~4 歳	5~9 歳	10~14 歳	15~19 歳	20~29 歳	30~39 歳	40~49 歳	50~59 歳	60 歳以上	合計
患者数	12	79	86	68	56	41	53	63	51	75	584
(%)	(2.1)	(13.5)	(14.7)	(11.6)	(9.6)	(7.0)	(9.1)	(10.8)	(8.7)	(12.8)	(100)

### 3 県民の皆様へのお願い

#### ○インフルエンザの感染予防策

- ① 食事の前や帰宅後には、必ず「手洗い」をしましょう。
- ② バランスよく栄養を摂取し、十分な睡眠をとりましょう。
- ③ 咳やくしゃみをする時は「咳エチケット」を守りましょう。
- ④ 寒い日が続きますが、自宅や事務所等の室内の「換気」をしましょう。車内の換気も忘れずに。
- ⑤ 医療機関や高齢者施設を訪れる際は、症状がない場合でも「マスク」の着用に協力してください。
- ⑥ 今後の流行に備えてインフルエンザの「予防接種」をご検討ください。

#### ○体調不良時には

- ① かかりつけ医にまず相談し、事前予約の上受診しましょう（救急医療をつぶさない）。  
受診医療機関に迷う場合は「おきなわ#7119」（#7119）（#発信できない場合は098-866-7119）にご相談下さい。（24時間365日対応）
- ② 会社や学校を休み、自宅等で安静にしましょう。
- ③ 「マスク」を着用し、咳やくしゃみをする時は「咳エチケット」を守りましょう。
- ④ **小児及び高齢者の患者報告数が増えています。** 年末年始の帰省等で、高齢者の方と会う際は、特に体調に応じた感染対策をしましょう。

#### ○インフルエンザと診断されたら

- ① 学校保健安全法では、「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児にあっては、3日）を経過するまで」出席停止期間となります。
- ② 事業所等においては、インフルエンザの陰性を証明することが一般的に困難であることや、医療機関に過剰な負担をかける可能性があることから、職場が従業員に対して、治癒証明書や陰性証明書の提出を求めないで下さい。

### 4 参考

沖縄県感染症情報センター「インフルエンザ関連情報」

<https://www.pref.okinawa.jp/iryokenko/shippeikansensho/1005861/1006385/1006388.html>

沖縄県感染症対策課「季節性インフルエンザ・季節性インフルエンザワクチン」

<https://www.pref.okinawa.jp/iryokenko/shippeikansensho/1005861/1006385/1006389.html>

厚生労働省「インフルエンザ（総合ページ）」

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryoku/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuenza/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuenza/index.html)

国立感染症研究所 感染症疫学センター（インフルエンザ関連情報）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>